



[サイトマップ](#) [お問い合わせ](#)

[■ホーム](#) [■事業内容](#) [■施設利用案内](#) [■常設展示](#) [■交通のご案内](#) [■やぐだち情報](#)

## ■平成30年度IT支援者養成研修（この講座は終了しました。）

### （目的）

障害者のIT支援関係を担当する区市町村職員、障害者福祉センター、障害者就労支援センター等の地域支援者等を対象に、障害者IT支援のための研修を開催し、区市町村における障害者のIT利活用のための基盤を整備する。



### ○到達目標

- ・障害ゆえに、情報の利活用が十分にできていない人がいる現状を知ること。
- ・ケースに応じた現実的なIT支援を、新しいテクノロジーとその実践例を踏まえて理解すること。
- ・現場のための相談先や資源、情報のありかを知ること。

### ○対象者

- (1) 障害者のIT支援関連を担当する**東京都内**の区市町村の職員
- (2) 障害者のIT支援関連を担当する**東京都内**の地域支援者  
(障害者福祉センター、障害者就労支援センター、福祉施設の職員等)



### ○研修内容

下記の5つのコースから、地域の課題にあわせて必要とするテーマを選択する。

多忙な業務の中で、喫緊の課題について学ぶことができる。

(1コースから受講可能。2コース以上の受講も可)

1コース定員は10人程度

(申込者数が募集定員を超えた場合は、前年度の同コース未受講者を優先し調整する場合がある)



★タブレットやスマートフォンなど身近な機器で実現できる技術を中心に、実機体験を含め現場対応力を高める。

★授業ごとに最新リーフレットを配布。バインダー式で受講ごとに蓄積され、

業務で活用できる便利な保存資料に。

### (日程)

- コース1...コミュニケーションを支える(2回同内容) 7月6日、7月13日  
13:00～17:00
- コース2...意思伝達を支える(2回同内容) 7月20日、8月3日 13:00～17:00
- コース3...操作困難を支える(2回同内容) 8月10日、8月31日 13:00～17:00
- コース4...見えない、見えづらさを支える(2回同内容) 9月7日、9月14日  
13:00～17:00
- コース5...理解、認知、記憶を支える(2回同内容) 9月21日、9月28日  
13:00～17:00



### 平成30年度IT支援者養成研修 日程 (①と②は同内容)

日時	テーマ	講座概要	主に対象となる障害特性
①7月6日 ②7月13日	コミュニケーションを支える	コミュニケーション障害をカバーする会話補助的な支援技術(意思伝達装置はコース2)。	聴覚障害・発達障害・言語障害・知的障害等
①7月20日 ②8月3日	意思伝達を支える	意思の表出が困難なケースでの、意思伝達を中心とした支援技術。	ALS、脳血管障害の後遺症等の、意思伝達、意思表出が難しい方
①8月10日 ②8月31日	操作困難を支える	情報機器の物理的な操作に困難をかかえるケースの支援技術。	上肢障害(肢体不自由)
①9月7日 ②9月14日	見えない、見えづらさを支える	視覚的な困難さをかかえるケースの支援技術。	視覚障害(全盲、弱視、視野障害等)または視力はあるが読字困難の方
①9月21日 ②9月28日	理解、認知、記憶を支える	障害や疾病により、理解や認知、記憶に困難をかかえるケースの支援技術。	発達障害、高次脳機能障害、知的障害、失語症等

(受講料)無料

(申込方法) [別紙「平成30年度障害者のIT支援者養成研修受講申込書」](#)をFAX

(申込先及び講習会場)

東京都障害者IT地域支援センター

【所在地】〒112-0006 文京区小日向4-1-6

東京都社会福祉保健医療研修センター1階

※講習会場は3階303演習室

【電 話】03-6682-6308

【FAX】03-6686-1277

[戻る](#)

Copyright (C) 2004 Tokyo ITC All rights reserved.

---